

2017年度 センター会計の改善項目の紹介 発表-川島

今年度のセンター会計改善は、昨年度の目標である、わかり易いセンター会計（簡素化、明確化、情報の共有化）を引継ぎ、3つの改善項目を考えています。これら3項目は、昨年保留になったものや、新たに追加されたもので、今回の朝の会では、これらの改善項目の紹介を考えています。

1. 各種割引の見直し

不必要や不公平な割引を見直して、会計上、より簡単で明確な授業料体系とする。

- ・現在の割引等 - 登録料 家族割引 役員割引 教員割引
- ・廃止候補と廃止理由

（補足説明）家族割引は子供が多いほど割引があるが、周当番や行事係りの仕事の量は子供の人数に関わらず1回のみと公平ではない。教員割引では子供がいない先生にとっては割引の特権はなく平等ではない。

（保護者より） お金（割引）とボランティアの仕事量を比べるのは違うのではないのでしょうか？

（改善より） 比べるのではなく、各割引の必要性を今後話しあって、保護者で決めていけばいいかと思います。

2. 教員ボーナスについて

教員ボーナスの必要性と、その出し方について考える。

- ・教員ボーナスの必要性
- ・もし必要であれば、固定（予算の一部）にするか、変動（あまり予算の時のみ）？
- ・過去のボーナスの出し方について（現在調査中）。

（補足説明）教員ボーナスは黒字対策として始まったことだが、現在は予算に組み込まれているのが現状である。予算に組み込むのであれば、時給を上げるなどのやりかたをとってみるのもいいのではと考えられる。

3. 会計報告のやり方の見直し

会計（保護者からのお金のプール）収支の流れや、変化がわかり易いような会計報告のやり方を考える。

- ・会計報告の目的を考える。
- ・わかり易い会計報告を考える。
- ・毎年会計委員が簡単に説明できるようなひな型を考案する

（補足説明）2015年度の会計が作られた前年度と今年度を対比した形のレポートを保護者に公開することによって、明確にお金の流れが保護者にも分かる。たとえば賃貸料があがったことにより授業料があがったなど。

2017年度 はなびクラスの今後の予定 発表-浦田

現在、はなびクラストライアルが行われております。

年齢は7-10歳（通常クラスの児童2-4の生徒）です。

保護者やボランティアの方がアシスタントとして入っていただき授業報告書を書いてもらっております。

報告書は保護者メールにてご覧下さい。

今後の予定として

1. はなびクラスミーティングを10月と11月に予定しております。

質問や提案などはこのミーティングにて話あっていきたいと思えます。

興味のある方はぜひご参加下さい。

日時などは保護者メールにてご案内します。

2. 2学期(11月)はなびクラス見学会を予定しております。

詳しい日程やが決まりしだい、保護者メールにてお知らせします。

ご興味のあるかたは誰でも見学できますが、人数しだいでは時間を区切つての見学になります。

また、他の児童クラスも見学会をしようかとの案が教員からでております。

3. 11月の最後の朝の会にてはなびクラスの正式設置について提案し、承認を得る予定です。来年にむけての準備(人員、教室、教材など)を3学期からとりかかるためにも2学期で承認を得ることが必要です

尚、はなびクラスも児童クラスと同じように行事参加することになってます。

保護者からの質問は特になし。